

JISA 西日本地区会 開催報告

令和 7 年 11 月 27 日 (木)、株式会社オーアイーシー大分本社において令和 7 年度西日本地区会が開催された。本年度の参加者は計 26 名であった。



JISA 西日本地区会
代表幹事 佐藤 俊治氏

第一部の冒頭、西日本地区会代表幹事 (OEC 株式会社 代表取締役社長) 佐藤 俊治氏が、開会挨拶として、世界や業界を取り巻く環境に触れるとともに、本日の会の準備を進められた株式会社オーアイーシーの関係各位への謝辞を述べた。

また、JISA 会長 (SCSK 株式会社 参与シニアフェロー) 福永 哲弥氏が、先月、大分市佐賀関で発生した大規模火災において被害に遭われた方へのお悔やみとお見舞いの言葉を述べた後、11 月 25 日に行なった自民党の情報産業振興議員連盟へのご説明をもとに、「AI ネイティブなデジタル社会、さらにその先へ」をテーマに講演を行い、AI 事業を含む事業収益化 (価値創造型事業モデル) の確立が必要と強調した。



JISA 会長 (SCSK 株式会社 参与シニアフェロー) 福永 哲弥氏

続いて、JISA 高橋 淳副会長兼専務理事が、本年度の JISA 委員会体制について概説した後、人材委員会やビジネス委員会で注力している「事業モデルの拡充・転換」「価値基準の変革」に係る取組の背景と JISA の研修事業等を紹介した。



JISA 高橋 淳
副会長兼専務理事

また、11 月 21 日に閣議決定した「総合経済対策」のポイントについて、物価高への対応や地方をキーワードに、「責任ある積極財政」を推進する現政権の動向を捉え、紹介した。

第二部では、「日経ニューオフィス賞」を受賞した株式会社オーアイーシー大分本社 (未来の杜 Play Field) の社屋見学を行った後、加藤 健氏 (JISA 理事、株式会社オーアイーシー 代表取締役社長) がオーアイーシーの取組を紹介。続いて、同社から JISA 価値基準調査部会に参加している山原 豊氏と同社から JISA 版 NTC プロジェクトに参加している三浦 蓮氏が、それぞれ、JISA における活動と課題意識等についてプレゼンを行った。



株式会社オーイーシー
社内見学
の様子



株式会社オーイーシー
代表取締役社長
加藤 健氏



JISA 価値基準調査部会
山原 豊氏



JISA 版 NTC プロジェクト
三浦 蓮氏

第三部「大分県情報サービス産業協会（OISA）の活動紹介」では、OISA に設けられている 6 つの委員会の委員長がそれぞれ担当する委員会の活動を紹介し、研修事業やイベント等活発な活動が展開されていることを共有した。



JISA 副会長
(株式会社 ID ホールディングス
代表取締役社長)
船越 真樹氏

JISA 副会長（株式会社 ID ホールディングス 代表取締役社長）船越 真樹氏は、挨拶の中で、地域での採用活動を含め、産官学の連携の重要性を強調。

続いて、第四部では、「地域が輝くとは」「JISA に求めるもの」をテーマに情報交換実施。JISA 福永会長の総評の後、場所を変えて懇親会を行い、盛会のうち閉会した。

（JISA 事務局）